



鈴鹿地区交通安全だより

～2022, No. 21～

※ 三重県交通安全協会ホームページから過去発行のものが閲覧できます。

令和4年11月4日
鈴鹿地区交通安全協会
電話・FAX 059-388-1241
suzukaanky@jeans.ocn.ne.jp

1 死亡事故発生に伴う緊急広報啓発活動の実施～本年の死者数が9人に～ ～堤防道路から軽乗用車が河川敷に転落、後部座席の20代男性が死亡～

10月14日(金)午後8時30分頃、甲斐町地内堤防道路走行中の20代男性運転の軽乗用車が河川敷に転落し、後部座席の20代男性が死亡しました。

この事故発生に伴い、10月18日(火)15:30～「オークワ高岡店」様前にて市及び警察と連携して「全席シートベルト着用の徹底！」等について広報啓発活動を緊急実施しました。

〈「オークワ高岡店」前における緊急の広報啓発活動状況～ノ宮支部等〉



2 公民館シニアサロンにおける「ちょっと早めの“ライトオン”」講話(10月20日(木) 鈴峰支部)

本年市内で交通死亡事故が多発！
高齢者の犠牲が多いことから、支部長が、7月に続き公民館開催のシニアサロンにおいて、高齢者に対し「ちょっと早めのライトオン運動」を交えて交通安全講話を行いました。



3 「まきた・こどもふれあい広場」でバルーン遊び・交通安全教室(10月23日(日) 女性部)

牧田公民館で3年ぶりに「こどもふれあい広場」が開催され、『ポッチャ』競技の後、女性部が参加。バルーンアートを交えて「正しい横断の方法」や「ちょっと早めの“ライトオン”」等ワンポイントの交通安全講話を行いました。



開始時あいさつ・交通安全講話



子ども・保護者一緒にバルーン遊び



幼児はプードルバルーンに興味深々



(一財)三重県交通安全協会：<http://www.mie-anky.com>

三重県警察：<http://www.police.pref.mie.jp>



4 市の交通安全功労者及び交通安全図画ポスター入選者表彰について

11月3日(木)イオンモール鈴鹿 イオンホールにおいて、市主催「交通安全・防火・防犯表彰式」が開催され、市長あいさつの後、部門ごとに功労者・入賞者表彰が行われました。安協関係では、吉原勝範加佐登支部長が交通安全功労者として市長から表彰を受けました。交通安全ポスター表彰には鈴木通会長が出席、入選者に表彰状を授与させていただきました。

【市長あいさつ、吉原勝範支部長等受賞の様子及び入選作品】



小学校低学年の部 旭が丘小 高橋杏奈さん
 小学校高学年の部 井田川小 阪本果倫さん
 中学校の部 神戸中 堀内美優さん

5 鈴鹿市内(鈴鹿警察署管内)における交通事故発生状況(10月末現在の暫定値)

～ 10月中、市内において2件の交通死亡事故が発生。2人が亡くなり今年の死者数が9人に！すでに昨年中の死者数4人の倍以上となり、厳しい情勢が続いています！！～

死亡事故は、すでに緊急広報を行い交通安全だより No. 20、本紙1記載の

- ・ 10月6日(木)夜、近鉄磯山第一踏切で発生した特急電車と軽乗用車の衝突事故
- ・ 10月14日(金)夜、甲斐町堤防道路から軽乗用車が転落し同乗者が死亡した事故

の2件で、県内・鈴鹿市内とも、事故件数は前年比で増加傾向が続いています。

鈴鹿市内、すべての項目で前年と比べ増加。いずれの項目も増加幅が大きくなっています。

< 1. 三重県内 >

(暫定値)

	総事故件数	人身事故					物件事数
		件数	死者数	負傷者数			
				重傷者	軽傷者		
本年	42,894	2,397	48	2,994	390	2,604	40,500
前年	40,225	2,214	48	2,723	392	2,331	38,011
増減数	2,669	183	0	271	-2	273	2,489
増減率	6.6%	8.3%	0.0%	10.0%	-0.5%	11.7%	6.5%

< 2. 鈴鹿警察署管内 >

(暫定値)

	総事故件数	人身事故					物件事数
		件数	死者数	負傷者数			
				重傷者	軽傷者		
本年	4,567	232	9	288	39	249	4,335
前年	4,307	203	3	246	37	209	4,104
増減数	260	29	6	42	2	40	231
増減率	6.0%	14.3%	200.0%	17.1%	5.4%	19.1%	5.6%

* 各表の数値は「暫定値」です。数値の取扱いに注意願います。

※ 日々の県内発生状況及び市町別死者数は県警HP「交通日報」にタイムリーにアップされています。

(一財)三重県交通安全協会: <http://www.mie-ankyoku.com/>、三重県警察: <http://www.police.pref.mie.jp>



鈴鹿地区交通安全だより

～2022,号外 JAF の本年度調査結果が公表されました!～

※ 三重県交通安全協会ホームページから過去発行のものが閲覧できます。

令和4年10月25日
鈴鹿地区交通安全協会
電話・FAX 059-388-1241
suzukaankyo@jeans.ocn.ne.jp

特集:「横断歩道は歩行者優先」/「まもってくれてありがとう運動」の推進について

「まもってくれてありがとう運動」とは、

児童等が横断歩道を横断する際や横断後に、停止してくれた運転者に対して頭を下げたり、「ありがとう」と言ったり、会釈したりしてお礼の気持ちを表し、横断歩道が人優先であることを学び、横断歩道のルールとマナーについて自然に理解できる取組のこと

で、運転者にも「止まらなければ」という気持ち(歩行者保護の気持ち)を起こさせ、安全運転意識の高揚と、交通事故の減少を図ることを目的とした運動です。

1 「まもってくれてありがとう運動」推進モデル校の指定

当協会では、市や警察と連携して交通安全運動期間中に市内小学校を推進モデル校に指定し、通学路の安全指導や横断旗を贈呈する等して、地域・学校における交通安全意識の普及に努めています。



指定年度・数	指定小学校名
R4年度 3	桜島、郡山、清和
R3年度 5	井田川、若松、深伊沢、栄、白子
R2年度 4	河曲、飯野、天名、鈴西

2 スーパー等大型商業施設店内放送による広報活動の実施

令和3年6月以降、市内大型商業施設9店にご協力いただき、毎月11日の「横断歩道SOSの日」に、「ハンドサイン・キャンペーン」とあわせ、下記内容の広報を行っています。

◎ 鈴鹿地区交通安全協会、鈴鹿市、鈴鹿警察署からのお知らせです。

○ドライバーの皆さんへ

歩行者が横断しようとしている場合や横断している場合、車は必ず停止し、歩行者を安全に横断させてあげましょう。



○歩行者の皆さんへ

横断する際には、ドライバーに顔を向け、少し手を上げる“ハンドサイン”で、横断する意思をはっきり伝え、安全を確認してから横断しましょう。

○交通安全協会などでは、「まもってくれてありがとう運動」を推進中です。

歩行者は、大人も恥ずかしながら

- ・ “ハンドサイン”で、はっきりと横断の意思表示をしましょう
- ・ 車が止まり、安全を確認してから横断し、横断中も周りに気を付けましょう
- ・ 横断後には軽く会釈し「ありがとう」の気持ちを伝えましょう

店内放送協力店様	1	鈴鹿ハンター	
2	イオンモール鈴鹿	3	オークワ鈴鹿高岡店
4	F☆マート鈴鹿インター店	5	ホームセンターバロー鈴鹿店
6	スーパーマーケットバロー鈴鹿店	7	ザ・ビックエクストラ鈴鹿玉垣店
8	マックスバリュ鈴鹿店	9	MEGADON・キホーテUNY鈴鹿店

※ 四季の交通安全運動期間中の広報にもご協力いただいています。

3 車両の停止率・全国順位の推移

～JAF調査、令和4年は停止率が前年よりわずかに改善、全国順位は19位と大きく後退しました。～

令和元年、三重県が停車率3.4%・全国ワースト(最下位)となった「JAFの信号機のない横断歩道における車の停止率の全国調査」で、令和2年は同27.1%・全国14位、令和3年は同47%・7位と大きく躍進してきましたが、**本年は同49.6%・19位**と、順位は大きく後退しました。停止率は全国平均を上回っていますが、半数以上の車が止まっていません。さらなる啓発が必要!

【参考】 全国平均 39.8%(前年比+9.2P)

1位 長野県 82.9% 45位 京都府 23.5%
 2位 兵庫県 64.7% 46位 和歌山 22.5%
 3位 山梨県 64.6% 47位 沖縄県 20.9%



(一財)三重県交通安全協会 : <http://www.mie-ankyou.com>

三重県警察 : <http://www.police.pref.mie.jp>

